

【質疑応答】

《一連の報道について》

共同通信 先日出た報道では、8月の末だったと思うんですけども、そこから約1週間くらい経っていると思うんですが、そもそもそこで取り上げられていた職員からのパンゲア側へのメールというのは、存在するかということはもう確認できているのでしょうか。価格をやり取りするようなメール自体があったのかどうかということとは現時点で分かっているのでしょうか。

教 育 長 それも含めてですね、6事業全てのメールや書類、これについてやり取りも含めまして、契約に至るまでのプロセスを改めて今確認をしているところですので、これにつきましても先程申し上げましたとおり、大変申し訳ないんですが、その報告は改めてさせていただきたいと思います。

共同通信 前回の会見の時に、いろんな事業をやる上で、専門家としての意見を外部の方に求めることはよくあると仰っていたと思うんですが、今までの〔県〕教育委員会の回答だと、そういった方々がプロポーザルに参加するということは無かったという回答をいただいていたと認識しているんですけども、実際はそういうこともあり得るのでしょうか。意見をもらっていないながらも、実際入札にも参加するということですね。

総務課長 一般的に、事業をするときに参考見積ですとか、事業を組み立てるに当たって内容の聴取とか〔と〕というのは、事業者さんにすることはよくありますので、それは公平な形で、入札なりプロポーザルなりということへ最終的には持っていくんですけども、その時に参考見積を出した者が参加できないかということそんなことはありませんので、一般的には実際に、よくそういうことはあるというふうに思っていただけだと思います。

共同通信 特にそれは問題ではないということですね。

総務課長 それ自体が問題ということではないです。ただ、公正を欠いたとか、一つの事業者だけに有利になる情報を与えたとか、これは大きな問題になると思いますけれども、公平性が担保、取れる形であれば、それは問題ないというふうに思っています。

共同通信 分かりました、ありがとうございます。あともう1点、工業高校に女子生徒を増やす上で、担当課が苦労していたのが分かったというお話があったんですけども、それは、なかなか協力してくれる、賛同してくれる外部の方がいなくて苦労していたという意味合いですか。

教 育 長 いえ、寄附者の方と、寄附の使い道について、いろいろこちらの方から「こういう使い方はダメでしょうか」「ああいう使い方はダメでしょうか」というお話をさせていただいたときに、なかなか御了解が得られなかったということでございます。

中国新聞 一度目の某週刊誌報道の際は、今お話いただいた工業高校のお話のときは、実際には公告はされず、ということだったんですけども、今回、先週報道が出た分に関しては、763万円の事業に関しては、実際に公告されてパンゲアが公募型プロポーザルで入っているということなんですけれども、これは、要は、官製談合防止法違反の疑いがあるのではないかと、というようなことなんですけれども、この763万円の事業に関しても、同じようにパンゲアだけでなく他の事業者にも参考見積を取ったんでしょうか。

総務課長 先程冒頭、教育長からありましたとおり、メールも含めて今洗い出しをしております、断片的な情報だけでお答えすると、後で違っていたということになると、我々もそれではいけないと思っておりますので、調査が全部済んで、改めてお示しを、全体としてさせていただければというふうに思っております。

中国新聞 とは言いましても1週間経っているの、現状で分かっていることをお話させていただいたんですけど。

総務課長 そこがまさに、現状で分かっている部分だけを捉えると、では誰がどんなメールをやり取りするかというのを全部見ないと分からないので、職員〔が〕沢山いますので。組織メールで組織的なやり取りがされていればですね、調べるのは比較的容易なんですけれども、今回言われているものが個人のメールで、業者とやり取りしている中身と。そうすると、一体誰がそんなやり取りをするっていうのは、個人全部見ないと分からないところもありますので、ちょっと洗い出しに時間がかかっているということで、本当〔に〕申し訳ないんですけども、今しばらく時間をいただければというふうに思っております。

中国新聞 現状分かっている範囲で、これが法律違反かという認識は教育長いかがでしょうか。

教 育 長 それもちょっと申し訳ありませんけれども、パンゲアに関わるもの全て、一応今洗い出しをしておりますので、少しお待ちいただければと思っております。

中国新聞 なるべく早く明らかに、ということなんですけれども、時期的にはいつ頃というのを目指しておられますか。

教 育 長 現時点で大変膨大な資料を確認しておりますので、いつ終わるということは、本日は明言はできないんですけれども、とにかくできるだけ速やかに、早くというふうに思っております。その上で皆様に御報告をさせていただきたいと思えます。

中国新聞 現状で、この6件に関して、パンゲアとの契約解除とかっていうのはお考えですか。

教 育 長 それもですね、中身を精査してからになるかと思えます。

中国新聞 分かりました。

中国新聞 何点かお聞きするんですけど、まず、火曜日の記者会見で湯崎知事がですね、「平川教育長〔が〕しっかり説明する必要がある」と言ったんですが、現時点で説明できていません。そのことについてどのように受け止めていらっしゃる〔のでしょうか〕。

教 育 長 本当は今日、御説明申し上げたかったんですけど私も。あまりに書類、それから確認事項が膨大で、今日御説明させていただけなかったということにつきましては、お詫びを申し上げたいと思えます。

中国新聞 ちょっと改めてになるんですが、やはりなぜ、パンゲアさんと契約する必要があるのか、ここまで平川教育長が推してですね。その辺についてまた御説明いただけるのでしょうか。

教 育 長 私が推してということではないです。

中国新聞 パンゲアさんを御紹介されていたというふうに前回の記者会見でおっしゃっていたと思うんですけども。なぜパンゲアさんと契約する必要があるんでしょうか。

教 育 長 それはプロポーザルで決められていますので、私が決めたわけではなければ、推したわけでもないの。紹介はいたしましたけれども、ここで、「パンゲアありき」ということでやったわけではないです。

中国新聞 パンゲアさんを、職員さんに「こういう業者がいるよ」と御紹介されたというのは、改めてになりますけれども、何故になるのでしょうか。

教 育 長 それは1回目の契約の部分になりますので、それも含めて今精査をしておりますけれども、「パンゲアありき」でやっているわけではございませんので、推したわけでもございませんし。ただ、今、「学びの変革」をやっていく中で、いろんな方々に御協力をいただいていますけれども、それはパンゲアさんだけじゃありません。いろんな方にです、本当に。役所というところはですね、どちらかという、皆さんどんなイメージをお持ちかわかりませんが、前例主義で、前例踏襲で、それでいて自前主義というような、感覚がもしおありになるんだったら私はそれを変えたいと思って、いろんな知見、いろんなことをですね、有償・無償にかかわらず、入れてきたつもりです。ただ、だからといって、私はプロポーザルの委員ではございませんので、私が選ぶということは、これは無いです。

中国新聞 改めて、あれから1か月くらい経ってですね、前は、パンゲアの理事長との飲食も、何回あったかちょっと覚えてないみたいな感じで、回数とかは言っていませんでしたけども、あれから思い出して飲食というのはどれくらいあったかとか、どれくらいのお付き合いをされているか改めて教えていただけますか。

教 育 長 飲食だから、というようなことではないとこれは思いますので、そんなこと言ったら私飲食できませんので。誤解の無いように今後気を付けていきたいと思っておりますけれども、では何回やったからどうだとかいうようなことではないと私は思っております。あくまでプロセスの中で公平を欠くようなことが無かったかどうかということについて、これは、今6件全て精査しておりますので、まずはその結果を皆様に、分かり次第速やかに公表させていただきたいと思っております。

中国新聞 改めてですけども、パンゲアさんとは「癒着」というふうに書かれていますけれども、そういう認識はないということよろしいでしょうか。

教 育 長 ありません。

中国新聞 ただですね、週刊誌報道によると、〔パンゲアの〕森理事長と「バラトゲの会」というのを作っているとあるのですが、これは事実なんでしょうか。

教 育 長 作っておりません。私は作っておりません。これはメールマガジンのようなもので、私が主催しているわけでもなければ、森さんがいらっしゃるかどうかというのは、これは森さんに聞いてみないとわかりませんけれども。5、6百人のメールの会で、ですので、そこから色々こういうことがニュースになっているんだなということはあったとしても、報道にあるような事実は全くございません。主催もしておりません。

中国新聞 あと一方、報道ではですね、御自身の娘をパンゲアの事業であるサマースクールに通わせているって書いてあるんですけども、これは事実なんでしょうか。

教 育 長 それはプライベートなことなので、お答えは控えさせていただきたいと思えます。家族に関わることでです。

中国新聞 ただそれも、パンゲアさんとの距離感の近さとかを表す一個になると思うんですけども、それはそのようにお考えにならないでしょうか。

教 育 長 いえ、そうとは思っておりません。そうは捉えておりません。

中国新聞 分かりました。あともう一つですね、一般競争入札の参加資格がないというところのご指摘もありました。週刊誌報道でですね。そこについては、問題はなかったのかという認識でしょうか。

教 育 長 プロポーザルの良さはプロポーザルの良さであるかと思っておりますので、プロポーザル〔で〕やる場合も、参加資格というのもしっかり確認をしておりますので、プロポーザルであっても入札であっても、一定の良さを活かして取引をしているというような認識でおります。

中国新聞 今後、パンゲアさんに入札の参加資格を登録してもらうとか、そういうお考えというのはないってことですか。

教 育 長 それはこれからのことですので、まだ分かりません。

中国新聞 ただやっぱり、入札の参加資格がない事業者と契約していくっていうことに、県民から疑念を持たれるんじゃないかという恐れがあると思うんですけども、その辺の疑念というのが生じるというふうにはお考えにならないでしょうか。

教 育 長 プロポーザルはプロポーザルの良さがあると思っております、今回の件は、工事とか、あるいは物品調達とは違った企画ものになります。ですから企画ものというのは、その値段ということではなくて、値段が安いとかそういうことではなくて、企画の良し悪しを争うものです。ですから、そういう意味でプロポーザルが望ましいというふうなことで、プロポーザルの形を取っているというふうには思っております。

中国新聞 あともう一つ。先日の記者会見で、疑念を持たれないように対策を講じるというふうにおっしゃっていました。何か具体的に今講じているか、今後、講じていく考えがあるか、その辺は今いかがでしょうか。

教 育 長 講じてまたこうやって報道されておりますので、一体どうしたらこういうことにならないのかなというふうに、今、自分自身、反省しております。

中国新聞 反省はするんですけど、その対策というのは何か、具体的に今行っていることは現時点ではないということでしょうか。

教 育 長 ありません。というか、正直、こういう報道になって、何でこうなってしまったのか本当に分からないです。私、別に誰かからお金を貰っているわけでもないですし、贈収賄でもなければ何でもないので、どうしてこういうふうになさるのかっていうところが分かりません。ただただ県民の皆様の幸せのために、お世話係として、一生懸命やっているつもりなんですけれども、足りない点があるんでしたら、それは部下のマネジメントもそうかもしれない、それは改めるということです。

中国新聞 それと、文教委員会の答弁の件についてちょっと分かりにくかったんですけれども、結局、その文教委員会の答弁は虚偽答弁だったとお認めになったということなんではないでしょうか。

教 育 長 私自身は、虚偽答弁とは考えておりません。問いに対して、適切に、丁寧にお答えすべきだったというふうに反省はしておりますけれども、こちらについては、また文教委員会において改めて丁寧に説明をさせていただきたいと思っております。

中国新聞 〔文教〕委員会で答弁されたということは、議事録に残っていると思います。その議事録について訂正するなり取り消しするなりすると、手続きが必要になります。その辺はいかがでしょう。

教 育 長 です。虚偽答弁とは考えておりません。

中国新聞 訂正、取り消しする考えはございますでしょうか。

教 育 長 それを決めるのは私ではないと思っております。あの、文教委員会において…。

総務課長 議事録等については議会側のお考えもあると思いますので、ちょっとこれはそちらと調整する必要があるかと思っております。

中国新聞 現時点では未定ということですか。

総務課長 そうです。

中国新聞 その、ニュアンスとして上手く伝わらなかったわけであって、誤解されるような発言をしたという意味合いなんではないかな、これ。最初の説明が分かりにくかったんですけれども。

教 育 長 そうですか、すいません。また分かりづらくなったかもしれませんが、パンゲアの関与ありきで業者選定が行われているということが、今回の前提です。これ自体が異なるというふうに思っておりますので、文教委員会でいたしませんというふうに申し上げましたけれども、パンゲアの関与ありきで業者選定が行われているのではないという趣旨を伝えなかったために、こうした答弁となってしまったということになります。

中国新聞 ただ、県議会というところに対してはですね、後ろに県民がいるわけであって、そういった県民から選ばれた人たちが集まっているところです。そこで誤解を与えるような答弁をしたことについては、今、どのように受け止めていらっしゃるのでしょうか。

教 育 長 誤解をさせてしまったことについては、言葉足らずと反省しております。

中国新聞 今後、議会に対しては、お詫びなり何なり、するお考えというのはいかがでしょう。

教 育 長 文教委員会の方で、詳しく説明をさせていただきたいと思っております。

中国新聞 あと一連の報道などで、県民の不信だかを招いているという形もあると思います。御自身の責任というのを今後どのように取るお考えかというのをお聞きしたいと思います。

教 育 長 県民の皆様は、御不安と御心配を与えているということについては大変申し訳ないというふうに思っております。調査の内容を含めてできるだけ早い段階で、御説明ができるように努めてまいりたいと思っております。

中国新聞 説明する時点において、何か御自身〔で〕責任をとるお考えというのがございますか。

教 育 長 それもですね、まずは現在取り組んでいるNPOとの契約の確認それから点検を早急に進めた上で、事実を明らかにしていくと思っております。

中国新聞 現時点では辞職する考えというのは全くございませんでしょうか。

教 育 長 それも、重ねての答弁で申し訳ございませんけれども、現在取り組んでいるNPO法人との契約の確認、点検を早急に進めて、事実を明らかにしたいと思います。

中国新聞 分かりました、はい。

中国新聞 文教〔委員会〕での答弁の件なんですけれども、私もそこにいたんですけれども、こういう発言が県議の方から、そのパンゲアの高崎さんをお願いしているという発言をしたのかというふうに聞かれて、いたしておりませんというふうにお答えになっていると思うんですけれども、文脈的にもですね、そのパンゲアの関与ありきで業者選定が行われているのかって聞かれたわけじゃないし、ちょっとその説明は納得しづらいなというところが正直あるんですけれども、いかがでしょうか。

教 育 長 ただ私としては、パンゲアのその前提自体が、この報道自体が事実と異なるというところからお話をしたまでで、きちっと御説明をすべきだったなというふうに思っております。それから、その時そういうメモも持っておりませんでしたので、これは、答え方としては、それが前提だったので短くお答えしましたけれども、メモを持った上でお答えをした方がよかったんじゃないかというふうに思っております。

中国新聞 発言自体は、あったのかなかったのかというのはいかがでしょうか、結局。パンゲアの高崎さんに云々というところの発言が実際にあったのかどうか。

教 育 長 ですからそれは、パンゲアの関与ありきで業者選定が行われているということではないという趣旨をお伝えしたかったので、いたしておりませんというふうに申し上げたまでです。

中国新聞 つまりごめんなさい、週刊誌の報道だと、県教〔育〕委〔員会〕の会議の中で教育長がそういう発言をしたというふうに書いているじゃないですか。で、その発言が実際にあったのかなかったのか。

教 育 長 それは、後ほどメモを見て、今、縷々、前提情報をお知らせしましたけれども、そういう意味でメモの発言はしたかもしれませんけど、ちょっと一言一句覚えていませんので、何ともしよってその時点、お答えする時点ではお話ができなかったということになります。

中国新聞 今そのメモなり会議の記録なりを、改めて御覧になったりはしてないんですか。

教 育 長 見ましたけれども、何度も申し上げて申し訳ありませんけれども、とにかく前提が。

中国新聞 前提の話じゃなくて、その会議でその発言自体があったのかなかったのか。どういう意図でお話しになったのかは別として。

教 育 長 それはちょっとよく覚えておりません、正直。

中国新聞 でも、改めてメモを御覧になったんですよね。会議の記録を。

教 育 長 はい。ですから、この件というのは、県で予算化というのは先ほども申し上げたように、もしこの寄附者の方の御意向を現実化しようと思ったら、ということですので、予算化というふうな、そんなふうには答えていません。メモになると短くなりますので、そこだけ切り取られても、それは趣旨と違うということです。

中国新聞 分かりました。あとすいません、その先ほどの寄附 200 万円のお話、ちょっと細かいと

ころを教えてくださいんですけども、ある方というのは、パンゲアの関係者の方ですか。

教 育 長 それは申し上げられません。どの方というのは個人情報になりますので。

中国新聞 寄附というのは、県教委に寄附があったということですか。

教 育 長 「学びの〔変革〕推進」寄附金です。

中国新聞 「学びの〔変革〕推進」寄附金。

教 育 長 はい。ですから、県議会も通っていますし、ホームページにも載っております。

中国新聞 いつ寄附があったんですか。

教 育 長 それはちょっと個人情報で特定がされるので、お答えはできません。

中国新聞 何年とか何月とかっていうのもおっしゃっていただけませんか。

教 育 長 それも、寄附者の方に、特定…。

総務課長 今、寄附の額とかも申し上げておりますので、これ、月とかいつとかいうのがあると、誰がというのがある程度特定につながりかねない情報になるので、これはちょっとお出しができない情報ということになります。

中国新聞 というのはですね、それがもしパンゲアの方、仮にですよ、パンゲアの方なのであれば、個人情報だから明かせないんですじゃ済まない話だと思うんですけど、そこはどうなんでしょう。

総務課長 それも含めてですね、あくまで個人の寄附ですので、パンゲアから寄附を受けているわけではございませんので、どの方というのは申し上げられないということでございます。

教 育 長 パンゲアの方が寄附してこうすると思いますか。

中国新聞 いや、それは知らないですけど。

教 育 長 それはいいです。

中国新聞 パンゲアの関係者の方ではないということですか。

教 育 長 関係者とかではなくて、パンゲアの方ではないです、それは。

中国新聞 パンゲアに所属している人ではないということですか。

教 育 長 違います。（パンゲアに所属している人ではないです。）

中国新聞 その寄附の趣旨が、工業高校の女子を増やすためだと。

教 育 長 はい。

中国新聞 ということなんですけれども、それで、その方と色々やり取りをする中で、なかなか上手くいかなかったところがあると。

教 育 長 はい。

中国新聞 教育長として、どの段階でパンゲアという存在が出てきたんでしょうか。

教 育 長 ですから、パンゲアだけではなくて他2者〔にも〕聞いておりましたので、まず企画ありきで他にも当たっているということです。

中国新聞 他に当たったのは、いつ当たったんですか。

教 育 長 それも含めて、全部今精査しておりますので、同時期だというふうには認識はしておりますけれども。

中国新聞 同時期というのは、パンゲアと同時期ということですか。

教 育 長 そうです。

総務課長 時期につまましてはですね、一者はもう少し早い時期に聞いておりまして、もう一者は同じような時期だったかと思います。

中国新聞 そもそも、パンゲアにはいつ聞いたんですか。

教 育 長 今、そんな細かいこと分かりますか。後ほどお答えします、それは。

中国新聞 調査の部分で時間がかかっているっていうことで、その点もう少し分かりやすく御説明いただければと思います。個人のメールを調べているというような説明があったんですが、職員何人規模のメールを調べていて、そのメールのいつからいつまでのメールであるとかそのメールの分量がどの程度になるのかとかという点を少しお伺い出来ますでしょうか。また、その調査の中で、一応どの程度まで進んでいて、あとどの程度かかりそうなのか、そういう見通しもあわせてお伺いできればと思います。

総務課長 まずこの6事業に関してということですが、どれだけの人間が関わっているかというのが、正直、この場で何人というふうには言えないところありますけれども、課の職員でいうと、恐らく関係する職員、ただあの年度がまたがっていますので、単年でいうと多分10人とか、10何人とかということだと思えますけれども、年度もまたがっていますし、全部集められるかどうかということもありますので、とにかく今、関係のある書類は全部集めて、精査をしているという状況でございます。何件とか何人とかというのは、はっきりここでは申し上げられないんですけど、相当な量があるということです。

中国新聞 それは、現時点でまだ調査の範囲が確定していないという意味でしょうか。

総務課長 範囲自体はこの事業に関わるものということですので、ある程度範囲については我々としては特定しているというか、時期も限られていますし、職員もこの範囲というのは分かっていますので、あとはそれを全部集めて並べてみてっていう、それで、何かまずいところがないかというのを今、点検に入っているという状況です。

中国新聞 範囲でいうと、調査の対象が、延べでもいいですが何人で、いつからいつのメールなのかという点ではいかがでしょうか。

総務課長 すいません、今数字が出せませんので、必要でしたらまたカウントして、正確に出るかどうかはちょっと分からないんですけども。はい。

中国新聞 後でその部分を出していただくとして、どの程度終わっているんでしょうか。

総務課長 これも、範囲は特定しましたが、では何枚あるとか、それ〔を〕今データとして持ち合わせてないですし、全部出し切っているかどうかは私が今把握をしてないので、これは改めて、どこまでお示しできるかっていうのは、ちょっと今から帰って調べてみないと、というところでございます。

中国新聞 またお願いします。

総務課長 すいません。先ほどの中国新聞さんのパンゲアの日になんですが、これ〔は〕対面でやっていませんのでメールで連絡をしているということで、5月の16日に聞いているということでございます。

中国新聞 何年の5月ですか。

総務課長 今年ですから、〔令和〕4年ですね。一者はこれより少し前に聞いています、もう一者はこれより後にお聞きをしています。

中国新聞 分かりました。

《安倍元首相の国葬について》

朝日新聞 この〔パンゲアの〕件とは別件で一個確認があったんですけども、安倍元総理の国葬の件で、県教〔育〕委〔員会〕としてですね、県立学校に対して、当日なり、何かしらの弔慰を示すことを求めるお考えがあるかどうかを〔教えてください〕。

総務課長 ちょっとまだ、案内も含めて国からの通知も何もない状態でございますので、今、何も正式に決まったものがないと。現時点ではですね、そういうことでございます。

朝日新聞 分かりました。